



「もしも」は明日起こるかも

広報おびひろで学ぶ災害対策

家庭で備蓄品の準備などをしておくことは、災害に対する不安感の解消につながります。いつ発生するかわからない災害に備え、必要な災害対策を再確認しましょう。

問い合わせ 危機対策課（市庁舎5階、☎65・4103）

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大している中、防災訓練や研修を実施する機会が減少しています。

しかし、災害はいつ、どこで発生するかわからないため、日頃から自分の身を守るための備えや、知識を身に付けておくことが大切です。災害時に役立つ、三つの防災知識を紹介します。

①適切な備蓄品の準備

災害時に備えて、各家庭では被

普段から食品を少し多めに買い置きし、消費期限の短いものから消費して必要な分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備

食料は効率よく備蓄
ローリングストック

寒さが厳しい冬は、ほかの季節とは異なる対策が必要です。冬季対策のほか、停電や感染症対策を踏まえた備蓄を検討しましょう。（図1）

災害に支援物資が届くまでの3日間程度を目安とした備蓄品を準備しておきましょう。

蓄されている状態を保つ方法です。家庭備蓄の課題である収納スペースや消費期限の問題を解消でき

イ加工の食品などは、非常用の備蓄食として大変便利です。アルファ化米は、ホームセンターなどで販売されているので、家庭備蓄の一つとして検討してみましよう。（図2）

②災害時の応急手当て

災害時は、情報通信手段が途絶えたり、同時に多くのけが人が発生するなど、救急車の到着が遅れることも想定されます。そうした場合に備えて、応急手当ての知識を身に付けておきましょう。

大きな傷

1 感染防止のため手袋代わりにビニール袋を用い、傷口を清潔なガーゼなどで強く押さえて止血する。



2 それでも止まらないときは助けを呼び、両手で体重を乗せながら圧迫止血し、急いで病院へ。



やけど

1 流水で患部を冷やすのが一番良いが、水が出ないときは、水で濡らした清潔なガーゼなどで覆う。薬を塗るのは禁物。



2 衣服が皮膚にくっついていているようなときは、無理にはがさないでそのまま冷やす。



③避難所での心得

新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえた避難所運営を行います。

す。避難所に到着してからの流れを事前に知ること、安心して避難することが出来ます。

避難所に到着してからの流れ

① 入り口で検温と体調の確認

体調が悪い場合は、職員に申し出てください。入所する際は、マスクの着用、手洗い、手指消毒を徹底してください。



② 避難所内で受け付け

職員から配布される避難者名簿に必要な事項を記入して提出します。混雑時は、取り急ぎ、代表者の氏名、連絡先、避難生活上の配慮などを聞き取ります。

※災害時は多くの避難者が避難してきます。他の避難者の受け入れに協力できる人は、受け付け時に職員に申し出てください。



③ 体調が悪い人や感染症の疑いがある人の対応

体調が悪い人などは、専用スペースへ案内します。

ポイント

避難所への避難だけでなく、親戚や知人宅への避難、自宅が安全な場合の在宅避難などにも有効です。日頃から、避難方法について検討しましょう。

防災グッズ展

家庭で備えるべき防災用品や市の防災資機材を展示します。また、市内小・中学校で実施した親子防災講座についてパネル展示で紹介します。

日時 1月18日（月）～22日（金）
9時～17時（最終日は15時まで）
場所 市民ホール（市庁舎1階）



冬季防災訓練は中止します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度の冬季防災訓練は中止します。